

未病産業研究会とは？

南国の楽園：パラオ



私たち一人ひとりの行動が、
未来につながる。

SDGs 未来都市 神奈川県

神奈川県政策局いのち未来戦略本部室

参事監（未病推進ディレクター）

（横浜国大客員教授）

牧野 義之

ヘルスケア・ニューフロンティア

最先端医療・ 最新技術の追求

再生医療研究



ロボット
医療機器



データ・AI



未病の改善

食



運動

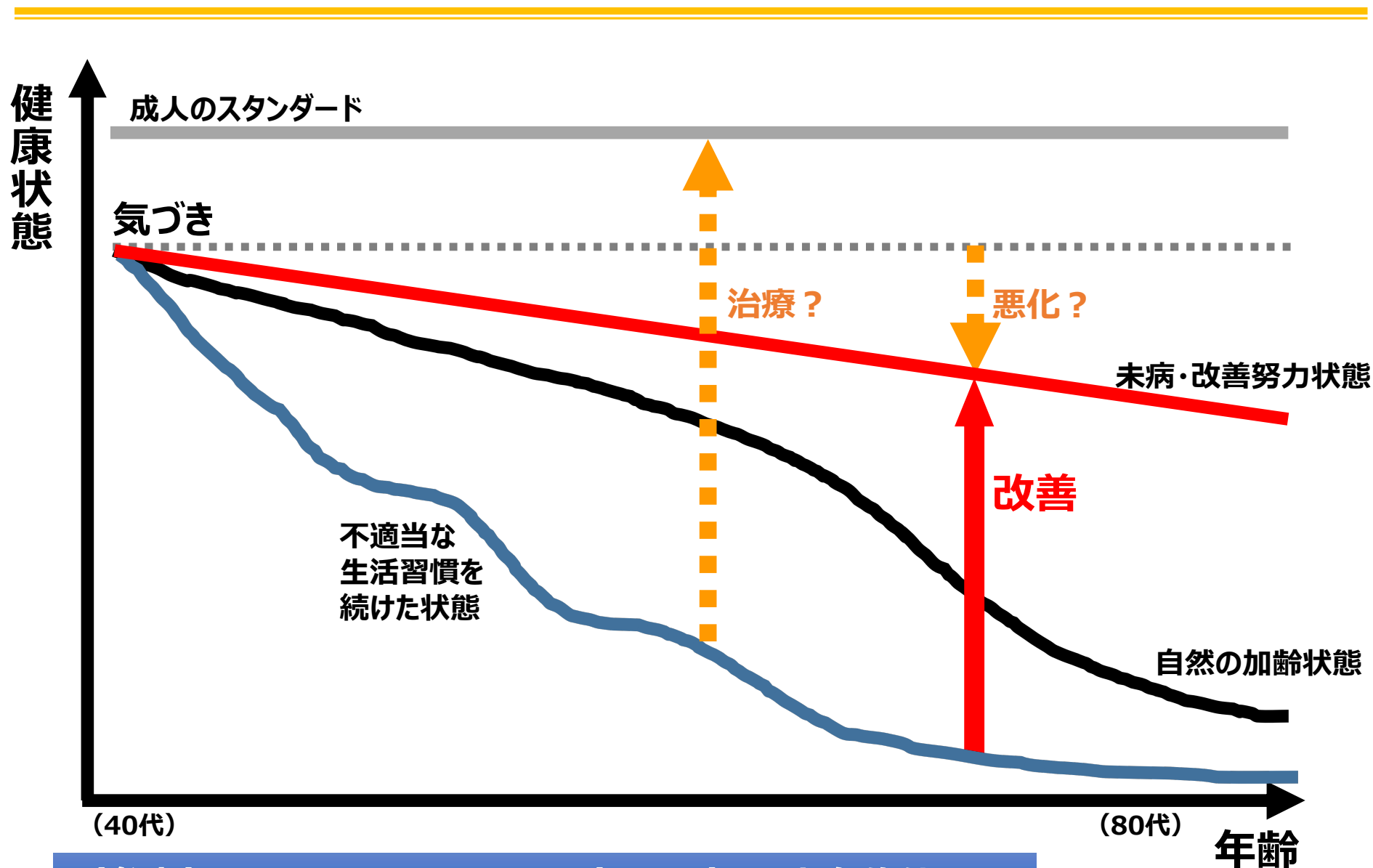


社会参加



「食」と「運動」と「社会参加」の未病の改善を支える
領域として、「栄養」と「睡眠」と「休養」の存在！

未病改善：「治す」から「維持」「改善」への発想転換



(参考) intrinsic capacity (WHO) : 内在的能力

出典：大谷理事長資料より

「未病」という新しい政策潮流

いままでの発想

決めてもらう



行政

認証・補助・制度化する



専門家

専門家によるサービス提供



企業

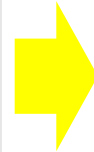
枠組みに制約された商品・サービスの提供



個人

受動的な行動

から



これから

自分で決める 自分でえらび



個人

自らの判断による行動変容



企業

企業などが責任を持って提供する商品・サービスによるサポート



専門家

専門家（医師、歯科医師、薬剤師、看護師など）の知識に基づく関与、指導

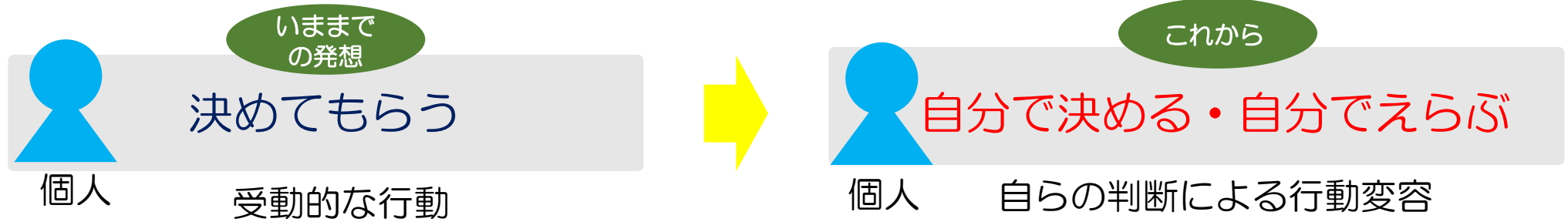


行政

自治体・国などによる後方支援

出典：大谷理事長資料より

パラダイムシフト（社会課題解決で産業力活用）



2025年

団塊の世代がすべて後期高齢者に

超高齢社会の様々な課題が顕在化

多様な主体が「身心」を「自分ゴト」として考え、
多様なニーズで、行動を多様化していく時代

産業力活用で地域健康課題解決へ
波長が合うニッチな市場から規模拡大へ

未病産業研究会とは（マッチングや立案も強化）

定期的な情報配信

- 県や国の施策の情報
 - 連携展示会情報
 - 連携各機関のイベント情報
- 等をメールマガジンとして配信

全体会・交流会・講座など

- レギュラーサイエンス講座
- HPでのマッチングとピッチイベントでのマッチング
- 未病ビジネス構築に資する講座、ワークショップの開講

分科会・プロジェクト

- テーマ別分科会活動
- フレイル、睡眠、休養**
「共創」による未病産業振興を目的としたプロジェクト構築、マッチング等のコーディネート活動

未病産業研究会はヘルスケア・未病産業の創出、発展に取り組む皆様に応援します。



全体会

未病に関する情報提供や共有などを目的に全体会を開催しています。



展示会

未病産業の普及・啓発等を目的に、ME-BYO BRAND 企業とも連携して、展示会に出展しています。



勉強会

未病産業の事業化に関するノウハウや知識習得等を目的とした勉強会を開催しています。

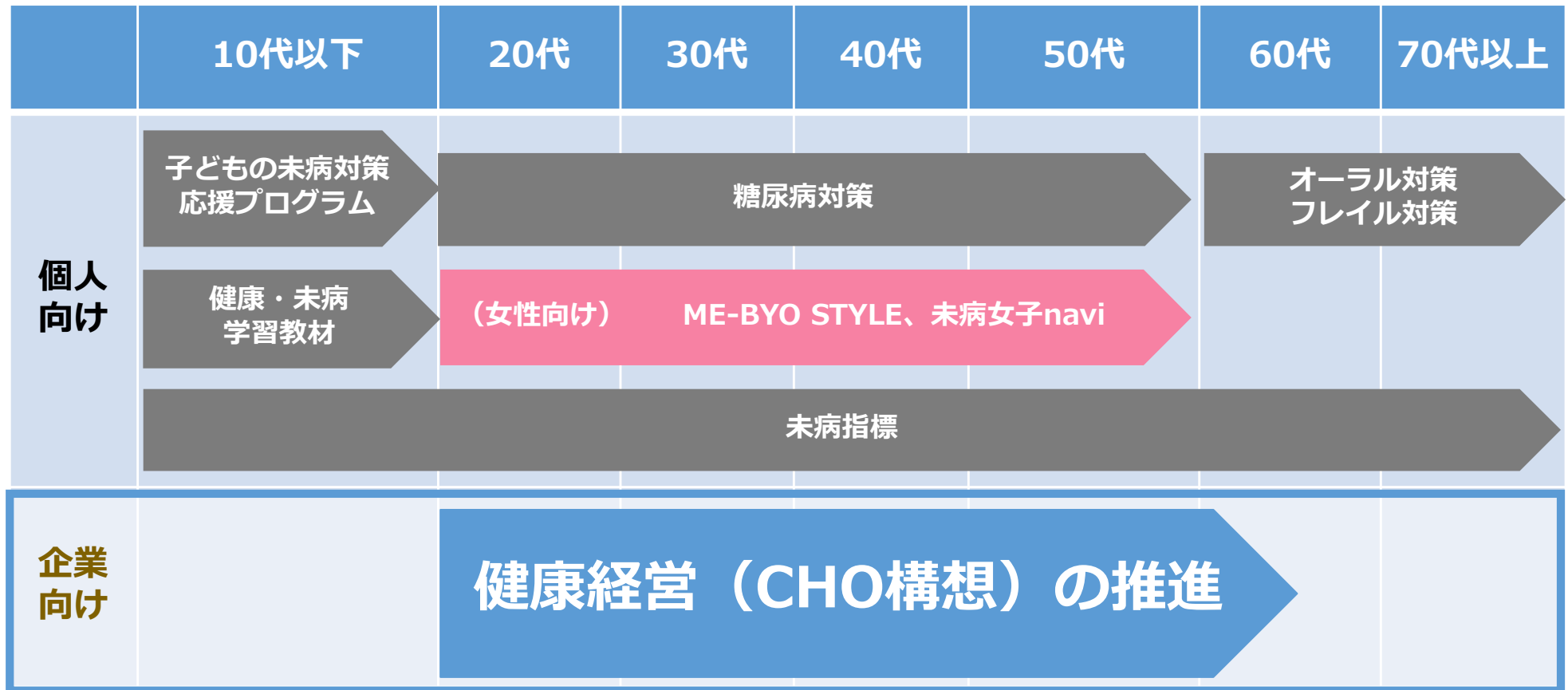


交流会

会員相互の情報共有や交流を目的としたピッチ&交流を開催しています。



未病産業を活用する市場の醸成



市町村がアプローチしにくい勤労世代等へは健康経営や未病スタイル（様々な疾病の要因となり易い生活習慣病未病改善に早期着手）

高齢者へは、フレイルや軽度認知障害プロジェクトの推進（市町村共通の健康課題＝介護・ねたきりへの事前対応）

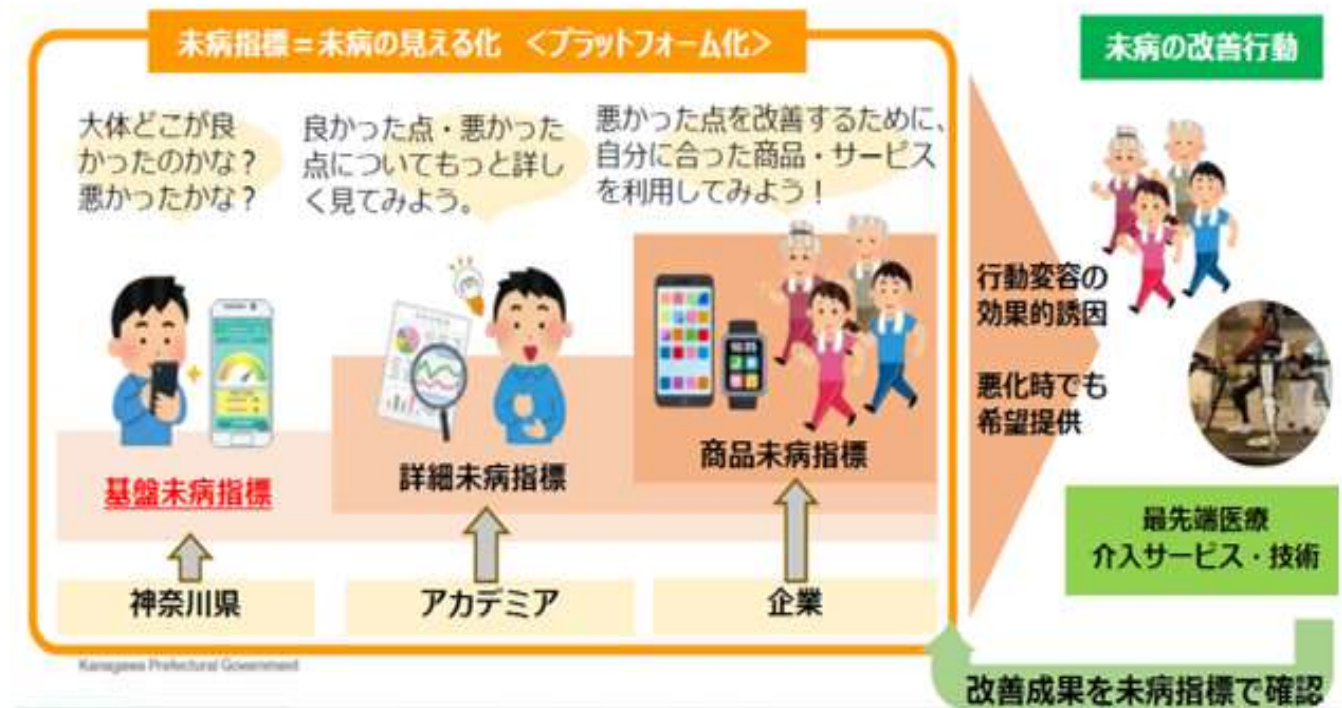
神奈川県未病指標（4領域15項目）

生活習慣／認知機能／生活機能／メンタルヘルス・ストレスの個別領域評価と体・心・脳を総合的に100点評価

入力



15項目	
性別	生活習慣領域
年齢	
BMI（身長・体重）	
血圧（収縮期）	
Mini-Cog（3問）	認知機能領域
ロコモ5（5問）	生活機能領域
歩行速度	
音声（MIMOSYS）	メンタルヘルス・ストレス領域



未病の見える化と介入の官民融合プラットフォームとしての未病指標の産学公民連携の展開

神奈川・首都圏の科学技術力を、特区も活用して、 「未病イノベーション拠点」を軸に、県全域に展開！

神奈川全域が
国家戦略特区



介護寝たきりの要因
のフレイル・認知症・
脳卒中の未病改善
の産学公連携強化

課題①：真の科学技術イノベーションエコシステムは、 生み出すところから、育てて、伸ばすところまで俯瞰する

参考：イノベーションエコシステムの 3つのポイントと10の手段

生み出す

育てる

伸ばす








再生細胞医療×異分野融合等

未病・ヘルスケア産業等

①	 科学技術と社会の対話	顕在・潜在ニーズの把握	
②	 集積とネットワーク	かながわサイエンスパーク・殿町・湘南アイパーク RINK：かながわ再生・細胞医療産業化ネットワーク 未病産業研究会	
③	 共同研究の立案・推進	異分野融合プロジェクト立案	
		再生医療×医療機器	食×腸内細菌 等
④	 ベンチャー創出・育成	KISTECプロジェクト、KSP起業家研修	
⑤	 新技術等の評価機能	レギュラトリーサイエンス・品質評価	
		国立医薬品食品衛生研究所・KISTEC・県立保健福祉大学ヘルスイノベーションスクール	
⑥	 データの知的基盤	ヘルスケア－介護－医療の統合データベース	
		学会での検討	未病指標等からのデータが基盤
⑦	 新技術等の実証フィールド	病院（臨床試験→治験）	未病リビングラボ
⑧	 技術認定・ブランド	治験→PMDA承認	未病ブランド
⑨	 イノベーションに関する 産学公の人材育成	KISTEC（教育講座）	県立保健福祉大学 ヘルスイノベーションスクール
⑩	 ファンド等の多様な 民間資金等	HCNFファンド、KSPファンド、クラウドファンディング等	

レギュラトリーサイエンス・レギュレーション（有効性と安全性とリスクの最適化）
 ⇒（健康被害が殆どない）新しい技術を社会システムに適用するルール及び評価系が必要
 ⇒未病では、適度なレベルのレギュラトリーサイエンス（自転車⇒車⇒飛行機⇒宇宙船）

課題②：未病のレギュレーション・レギュラトリーサイエンスの構築・運営が、価値を可視化し、マネタイズを動かす！

	フィールド	実証	承認・認証	社会システム
医療分野 (医薬品・医療機器)	病院 	Contract Research Organization 医薬品開発業務受託機関 	Pharmaceuticals and Medical Devices Agency 医薬品医療機器総合機構 	公的保険 
未病分野	日常生活圏 	ME-BYO リビングラボ  ME-BYO リビングラボ 	(未整備)	未病社会システム



レギュレーション・レギュラトリーサイエンス

課題③：全体の均一的なマスエビデンス神話から脱却し 層別化のエビデンス⇒パーソナルエビデンスに昇華！

介入しない比較対象標準群をビッグデータから構築中！

エビデンス	介入方法の選択	社会システムモデル	評価手法
マス エビデンス	治療対象群に対して 最も効果の高い介入 (標準治療)	コストモデル (公的保険)	RCT
中間的な位置付けもあり (層別化のエビデンス)			
パーソナル エビデンス	個人に対する効果 (<u>プレジョンヘルスケ ア</u>)	バリューモデル を志向	ビッグデータ

①様々な産業力を未病へ、健康課題解決に転換したことの価値

②未病改善の食・運動・社会参加を支える、栄養、睡眠、休養

③栄養、キーワードは、体を作り、体内の体外の口→胃→腸内細菌か？

④体と心と脳のバランスのシステムを整える、のに重要な睡眠

⑤日々短時間の中で、リスタートでリラックスの重要な休養

これら活動の先駆者をご紹介したく、本企画